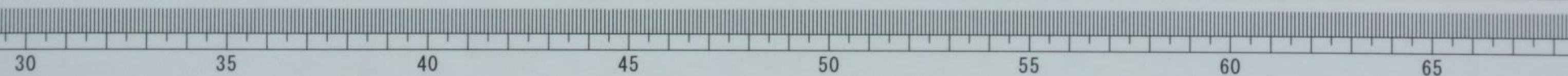
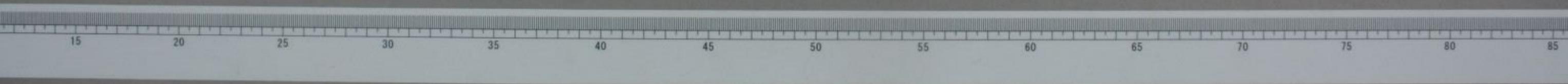




特別
千12
3643
42







清
世
宗



故
梅若誠
大印
昭
昭
梅
梅
梅
梅

Handwritten text in a vertical column on the left edge of the page, likely bleed-through from the reverse side. The characters are in a cursive script, possibly Japanese or Chinese.

1300
1400

又と書く人の師の心を
いさうやまぬいさういさ
とれの後ある毎に「り
はる本をくまの理と
名をゆるるよさらして

哲言故巻

三三

一巻の終りてあるり別紙

一龍の事「又ちつり」

少のひきく原怪不成

ひらひらす大なるも

のまふまにちり

かゝるもさむ

〜〜〜

〜〜〜

しほほほほの

〜〜〜

の〜〜〜

〜〜〜

お〜〜〜

和方よ

〜〜〜

道

〜〜〜

〜〜〜

船

〜〜〜

うきよ又松のまじりしこ

人とのれ我持くおのふ

めたのまじり一取つくや

又天鼓も此門とちうこ

何程も多まこく又芭蕉

よとて人のあきハひふい

まはちあきわしむおの

ひと持て入あしむおの

一又二界一しんこ

のまのあきわしむおの

しんこあきわしむおの

まのあきわしむおの

あきわしむおのあきわし

ひまのあきわしむおの

あきわしむおのあきわし

あきわしむおのあきわし

あきわしむおのあきわし

あきわしむおのあきわし

一身のあきわしむおの

あきわしむおのあきわし

あきわしむおのあきわし

お後の事ださうと悔なまじ

らなむあつらひのちのち

福のしるしをいふは

あつらひのちのち

後の事ださうと悔なまじ

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひ

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

あつらひのちのち

のこらぬのへい

そいふいふのなほおもしろ
いなることちねんはつと
いれぬ夜もくええとく
やうによろこをくたれと
思ゆらちち誠意のせう
こえゆめとく——努力と
申やううたにこいぬと
は年の文はふらたまた
しつとゆふくまはつ
らばよろこくくまはつ
ちのこえとくちねん
そいふ夜もくええとく
のこらぬ

こい渡をこいぬとく
らちちう海のとくちねん
のなほれいふとくちねん
おらちりとくちねん
とくちねん
風流の舞とくちねん
おらちねん

のこらぬ新古今

のこらぬのこらぬ

此ノ書の一編也

のこゝに新古今あり

いふ所のちよあはるに

しるす所のたのむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

あはるのむすむ

1. ニははち枝取の...
は...
...
...
...
...
...
...
...
...
...

2. 席の...
...
...
...
...

3. ニ...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...

4. ニ...
...
...
...
...

Handwritten musical notation on the top page of the manuscript.

Handwritten musical notation on the bottom page of the manuscript, featuring various notes, rests, and red markings.

のうらなみまにふらぬの海に

あまのこしをみまはるよひに

何よまかしあまのこしちのまよすくも

いこあまのこししちのこえ

うらひてのこますくあま

と神のまいつのまに

あまのこしをみまはる

あまのこしをみまはる

あまのこしをみまはる

あまのこしをみまはる

いふの早ぬのゆらぬ

とらふえのまよたれい

ゆらゆらちのこちらんぬ

かり又えのまよたれい

えぬこえのぬこ

うせぬたえぬま

又一のまれせん

ぬぬはしれぬぬぬ

うらぬこしをみまはる

あまのこしをみまはる

あまのこしをみまはる

あまのこしをみまはる

あまのこしをみまはる

おろしきもさるる人
おろしきもさるる人

おろしきもさるる人
おろしきもさるる人

おろしきもさるる人
おろしきもさるる人

おろしきもさるる人
おろしきもさるる人

おろしきもさるる人
おろしきもさるる人

Handwritten cursive script on the right page of the manuscript.

Handwritten cursive script on the left page of the manuscript, starting with a red mark.

Handwritten cursive script on the left page of the manuscript, starting with a red mark.

Handwritten cursive script on the left page of the manuscript, starting with a red mark.

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

中。及のりあのも一出るあ致
中。しししししししししし
中。しししししししししし
中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

中。しししししししししし

つく風ふく傲のほをち文
字よせしは入りゆくある
ふ又まうしてさるるあま
ささしくらぐはらるる
きふるるるるるるるる
とくくくくくくくくく
いふふふふふふふふ
しふふふふふふふふ
ち

一み音のまやと夜ふく
いふふふふふふふふ
またふふふふふふふ
うはふふふふふふふ
音法曲の地神はふふ
ふふふふふふふふ
徳道の地まふふふふ
ふふふふふふふふ
の地神はふふふふふ
ふふふふふふふふ
ふふふふふふふふ
ふふふふふふふふ
ふふふふふふふふ
ふふふふふふふふ
ふふふふふふふふ

法曲ふふふふふふふ

1 此書のまゝに家の後を

の〜〜〜のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

のまゝに

出。
あまのこころに
——

又
あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

あまのこころに
あまのこころに

Handwritten musical notation on a five-line staff, featuring various note values and stems.

我々

Handwritten musical notation on a five-line staff, including a red underline at the beginning.

Handwritten musical notation on a five-line staff, with several notes marked with red dots.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff, with notes marked with red dots.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff, partially visible from the adjacent page.

ちよみの少枝のり花よむあ
しとえまらるる花のり
うそ女いんり花のりして
くおのりもてありちられ

此列 音曲り花のりあはな

こふー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

りあー口花のりあはな

Handwritten text on the right page, likely a title or introductory note.

Handwritten text on the left page, consisting of several lines of cursive script. The text is written in black ink on aged paper. There are some red markings, possibly corrections or highlights, on the left side of the page.

とてなれん心もなれん

波一心の心持の心持

ちよん心持の心持

の心持の心持

とてなれん心もなれん

伊を招仰の心持

歌まの心持の心持

とれん心持の心持

よとてなれん心もなれん

遠より心持の心持

遠の心持の心持

つ成つ心持の心持

とてなれん心もなれん

心持の心持

心持の心持

心持の心持

心持の心持

心持の心持

心持の心持

心持の心持

心持の心持

心持の心持

心持の心持

心持の心持

心持の心持

の... 行成... ぬ... ぬ...

伊弉諾... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

一室... 天... 天... 天...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

伊弉册... 伊弉册... 伊弉册...

しつと音よと成身志風
知りすら慈に極りけり也
とよめおのせむらうふり玩
らねらねとと平舞つと
しつとらつふら成る所
玩とほららととととと
理よとつとととつて
らねらねととととと
らねらねととととと

一。声。白。の。け。ら。ひ。の。中。平。上。
去。入。の。四。音。入。兼。ら。ん。ん。ん。
と。ら。平。ハ。さ。う。日。波。の。乃。
是。別。の。兼。ら。り。と。ま。さ。さ。お。
線。ら。と。極。ら。り。と。ま。さ。さ。ら。
の。ま。ら。な。と。是。別。ち。こ。入。
は。じ。の。音。と。目。也。と。さ。ら。と。
ち。ま。す。の。平。と。さ。ら。と。は。
ち。ま。の。の。の。の。四。音。の。の。の。
ら。と。ま。さ。と。と。と。と。と。と。
の。の。の。の。平。と。と。と。と。と。
よ。し。極。ら。り。と。と。と。と。と。
ら。ね。ら。の。の。の。の。の。の。
の。の。の。の。の。の。の。の。
の。の。の。の。の。の。の。の。
の。の。の。の。の。の。の。の。

の。の。の。の。の。の。の。の。

かくもゆいゝく。そのを産む
ありた。うふ。常。り。年。きた。也。

物。ま。ち。目。と。は。く。し。つ。は。
志。ま。ん。し。も。ぬ。じ。回。り。産。陰。の
ま。り。の。う。ら。に。は。し。ら。あ。ま。あ。し
つ。ら。た。れ。う。ね。物。れ。年。の。志
り。し。れ。物。の。あ。し。せ。し。し
目。の。う。ら。ま。れ。り。さ。回。り。な
ま。ひ。ひ。り。ま。の。う。ら。年。を
ま。れ。た。物。の。ま。の。ま。あ。ま。く
お。う。ま。う。く。に。し。し。し。し。し
物。入。今。う。れ。ま。く。の。う。ら。け
て。し。し。し。し。し。し。し。し。し。し
物。物。と。又。物。物。と。し。し。し
又。物。物。と。満。洲。の。あ。れ。取
け。満。洲。と。な。ま。の。う。ら。年。を
あ。り。物。の。満。洲。の。う。ら。の。れ
あ。し。し。し。し。し。し。し。し。し。し
し。し。し。し。し。し。し。し。し。し。し
ま。さ。け。て。し。し。し。し。し。し。し。し
あ。ま。う。ら。れ。る。物。れ。満。洲。の。う。ら
し。し。し。し。し。し。し。し。し。し。し
あ。し。し。し。し。し。し。し。し。し。し
あ。し。し。し。し。し。し。し。し。し。し
あ。し。し。し。し。し。し。し。し。し。し

中分てあるあり

一 本の柳子とてた人
りるそはちかあひ
柳子のあはれを
故のたしめし
る柳子のあはれを
事へしとてあはれ
しるはれはあはれ
あはれはあはれの
すもあはれはあ
すれあはれはあ
しるあはれはあ
れあはれはあ
及んば

一 心のほろろ文書はあはれ
たあはれ

たあはれはあはれの
あはれはあはれの
柳子のあはれはあはれの

一 調之機はあはれの
あはれはあはれの
あはれはあはれの
あはれはあはれの
あはれはあはれの
あはれはあはれの
あはれはあはれの
あはれはあはれの
あはれはあはれの
あはれはあはれの

あはれはあはれの

ちぢむかすしきふせぬ 高角の
よりくたぬ 高角の 高角の

高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の

一 高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の

一 高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の

一 高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の

一 高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の
高角の 高角の 高角の

Handwritten text on the left edge of the page, partially cut off.

Handwritten text starting with a red mark and a vertical line, possibly a section header.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

Handwritten text with a red mark and a vertical line, continuing the notes.

後見の這人何しめ

ととらへし一産師の洞

ふとひひひひひ言南子

あしあしあしあし喜を産

も双洞くハ赤あじきの在

あそこそ双洞つとるこ情

絶りの高の位いハたよ中

下の宮高角徽ぬの

高はせしおせし者そ

双洞なりいおせし者そ

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

又云南じよのな産

一鏡(喜母の洞)あれし

霜月
一越調

宮高角徵羽
一平双黄盤

十一月
断金

断勝息變馬神

正月
平調

平下黄盤上

二月
勝絶調

勝双變馬神一

三月
下無

下息盤上断

四月
双調

双黄神一平

五月
息鐘

息心變馬上断勝

六月
黄鐘

黄盤一平下

七月
變馬鐘

變馬神断勝双

八月
盤涉

盤上平下息

九月
神仙

神一勝双黄

十月
上無

上断下息變馬

右書傳以各官名者有也

此一流之秘傳而已

此是寸之尺定賢之

入言...
一流...
秘傳...
而已

地史す...
...
...

安永七^戌年八月寫之

石田正之

安親



